



第31期中間期 株主通信

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで



元気寿司株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社第31期中間期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）における事業の概況をご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、在庫調整の進捗等を背景に輸出や生産など一部に持ち直しの動きがみられるものの、企業収益や雇用情勢の悪化が続いており、景気は予断を許さない状況にあります。

外食産業におきましては、企業間の競争・競合の激化に加え、雇用・所得環境の悪化からお客様の節約志向や低価格志向が強まっており、経営環境が益々厳しくなっております。

このような状況の中で当社グループは、「お客様目線でサービスレベルの向上」をテーマに人材教育や安全衛生の強化など営業レベルの向上に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、安定した収益確保のため、出店を厳選して行ってまいりました。当中間期においては、新潟の「廻鮮日本海」の店舗譲受による取得を含め、新設店7店舗を出店し、一方で、不採算店等6店舗を退店いたしました。これにより総店舗数は207店舗となりました。また、改装につきましては、新業態「釜や本舗」への業態転換を含め、10店舗を実施いたしました。

営業面につきましては、客数減少に歯止めをかけるため、接客サービスレベルの向上に取り組むとともに、価格帯や商品構成の見直しにより客単価の引き下げを行ってまいりました。また、あらゆる経費の見直しに取り組んで損益分岐点の切り下げに努めてまいりました。

商品面につきましては、定番商品を絞り込みフェア商品・スポット商品を多く採用し、商品のバリエーションを増やすなど、飽きさせないメニュー構成とし他社との差別化を図ってまいりました。

海外子会社展開につきましては、親会社からの支援強化や従業員の日本での研修により組織力の強化を図るとともに積極出店に向けて物件の選定を行ってまいりました。

海外フランチャイズ展開につきましては、フランチャイズ先との良好な関係維持と新規出店の促進を図るため、派遣指導等を充実するとともに季節メニューの紹介や食材の販売強化に取り組んでまいりました。また、新たな地域については、インドネシアに出店を果たしております。

この結果、当中間期の業績は、売上高132億1百万円、営業利益2億7千7百万円、経常利益3億1百万円、中間純利益1億5千3百万円となりました。



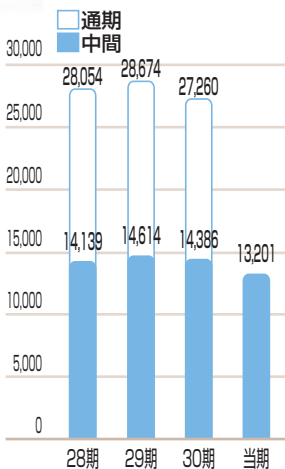
平成21年12月

取締役会長 代表取締役社長
廣田 鶴男 三澤 哲夫

財務ハイライト

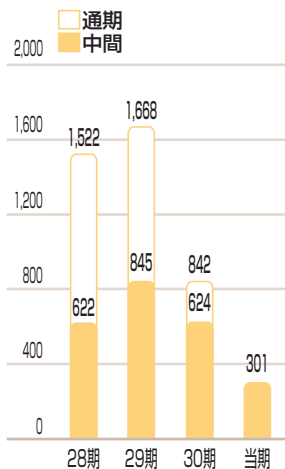
売上高

(単位：百万円)



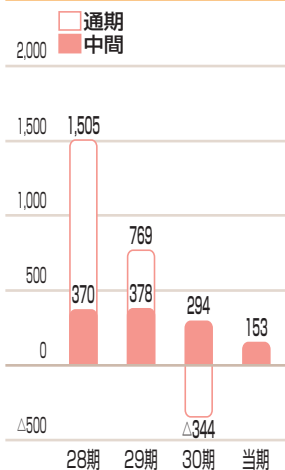
経常利益

(単位：百万円)



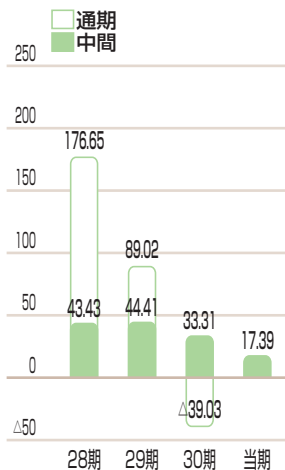
中間(当期)純損益

(単位：百万円)



一株当たり中間(当期)純損益

(単位：円)



連結財務諸表 (要旨)

● 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期 (平成21年9月30日現在)	前中間期 (平成20年9月30日現在)
(資産の部)			
流動資産		4,793,755	5,058,098
固定資産		8,594,245	8,294,716
資産合計		13,388,001	13,352,814
(負債の部)			
流動負債		3,786,906	3,686,032
固定負債		3,512,092	2,925,694
負債合計		7,298,998	6,611,727
(純資産の部)			
株主資本		6,234,950	6,827,069
評価・換算差額等		△145,948	△85,982
純資産合計		6,089,002	6,741,087
負債・純資産合計		13,388,001	13,352,814

● 中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前中間期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高		13,201,551	14,386,073
売上原価		5,191,828	5,891,149
売上総利益		8,009,722	8,494,923
営業収入		123,513	135,175
営業総利益		8,133,236	8,630,099
販売費及び一般管理費		7,855,338	8,094,021
営業利益		277,898	536,077
営業外収益		92,684	111,195
営業外費用		68,874	22,408
経常利益		301,708	624,864
特別利益		25,402	2,500
特別損失		17,364	59,412
税金等調整前中間純利益		309,747	567,952
法人税、住民税及び事業税		94,058	165,925
法人税等調整額		62,091	107,826
中間純利益		153,598	294,199

● 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前中間期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		621,867	401,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		△339,913	△289,180
財務活動によるキャッシュ・フロー		286,456	295,561
現金及び現金同等物に係る換算差額		△8,108	5,332
現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)		560,302	412,914
現金及び現金同等物期首残高		2,841,461	3,228,555
現金及び現金同等物中間期末残高		3,401,763	3,641,469

トピックス

新業態 「釜や本舗」 オープン

当社としては寿司以外の新業態への挑戦となる、郊外型のセルフ方式うどん店の「釜や本舗」。小麦粉の状態から店舗で製造する自家製麺の本格讃岐うどんを販売しております。第1号店の「草加店」は平成21年7月にオープンし、11月末現在6店舗を出店いたしました。

今後は、新設した「釜や本舗事業部」において、検証を行いながら新業態「釜や本舗」の出店を加速し、新たな収益基盤の確立を図ってまいります。



メニュー

釜揚げうどん、ざるうどん、かけうどん、
つけ麺、ぶっかけうどん、釜玉うどん、
おろし醤油うどん、カレーうどん、肉うどん、
天ぷら各種
(いか、えび、げそ、ちくわ、かき揚げ等)、
いなり、おにぎり各種 (明太子、鮭等) 等

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主
確定日 3月31日

中間配当金受領株主
確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
電子公告アドレス <http://www.genkisushi.co.jp/>

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されていない証券会社等にお問合せください。
2. 証券会社に口座を開設されていない株主様のお手続きにつきましては、株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）にて承りますので、上記連絡先にご連絡ください。
3. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

ホームページのご紹介

<http://www.genkisushi.co.jp/>

当社のホームページでは、企業情報や財務情報をはじめ、新店情報やキャンペーン情報等の最新情報をご紹介します。



元気寿司株式会社

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り二丁目1番5号

TEL. 028-632-5711 (代) FAX. 028-632-5911



地球環境に配慮した大豆インキを使用しています